

# 回覧



島から日本一楽しい学校を  
～子どもが未来に誇れる学校～

平成29年7月20日 第9号  
校長 酒井元治

## ワクワク、ドキドキ、夏休み！

♪な~つがすぎ~ かぜあざみ~ だれの~あこがれに~ さまよう~  
あ~おぞら~に のこされた~ わたしのこころは~ なつもよう~♪  
by 井上陽水 「少年時代」

昨年は吉田拓郎だったので、今年は井上陽水から、やはり懐メロです。\_(.\_.)\_

若い保護者の方こっちかなあ？

♪君がいた夏は~ 遠い夢の中~  
空に消えてた~ 打ち上げ花火~♪  
by whiteberry 「夏祭り」

これも古い？何にしても子どもたちが待ちに待っている夏休みがやってきます。「夏」を歌う歌詞の中にも賑やかなものや甘酸っぱいものがあるのは、大人もこの夏休みに何かしらの思い出や思い入れがあるからでしょう。

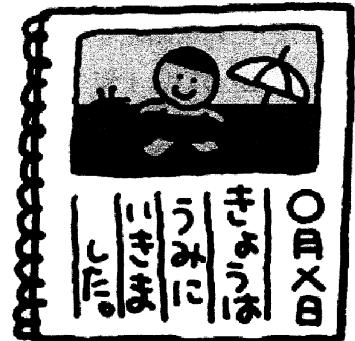
そんな中、日本のいろいろな市町では子どもたちの夏休みを短くしようという動きが少しずつ出てきたのをご存じでしょうか？静岡県のある町では、教室のエアコンを完備した上で、今年度の夏休みが24日、来年度は16日程度（どちらも土日を含む）の予定だそうです。これは、増えていく授業時数と教員の超過勤務の削減のためだとか。これまでの通常日の授業時間数を減らし、その分を夏休みに回すことで教員の多忙感をなくそうという取組です。しかし、そこには賛否両論が…。「共働きだから助かる。」という家庭もあれば、「子どもたちと過ごす時間が減る。せっかくの子どもたちの夏休みが…。」という家庭もあります。私



たち教員は、「夏休み=教員も休み」ではなく、学校外での研修があったり、日頃できないような準備や片付けをしたりという時間です。もちろん、子どもたちが学校にいるときに取りにくる有給休暇を取ることもあります。この「夏休みを短くしよう案」は教員にも、「本当にそんなことで教員の多忙感の解消になるのか？」という疑問の声があがっています。みなさんはどう思われますか？

何はともあれ、夏休みと聞くだけでソワソワ、ワクワクする夏休みです。子どもたちがご家族のみなさんと何かしらの体験をし、少しでも思い出になる夏休みになることを願います。何もお金をかけた体験でなくていいんです。ショッピングやあなくていいんです。いつしょにやったという体験をさせていただければ幸いです。

夏休みにお子さんと過ごされるご家族のみなさんは、いろいろすることもあるかもしれません。夏休みを前に私が校長室に貼っている言葉を贈ります。



批判ばかり受けて育った子は、非難ばかりします  
敵意に満ちた中で育った子は、誰とでも戦います  
ひやかしを受けて育った子は、はにかみやになります  
ねたみを受けて育った子は、

いつも悪いことをしているような気を持ちます  
心が寛大な中で育った子は、がまん強くなります  
励ましを受けて育った子は、自信を持ちます  
ほめられる中で育った子は、いつも感謝することを知ります  
公明正大な中で育った子は、正義感を持ちます  
思いやりのある中で育った子は、信頼を持ちます  
仲間の愛の中で育った子は、

世界に愛を見つけます

アメリカンインディアンの教え



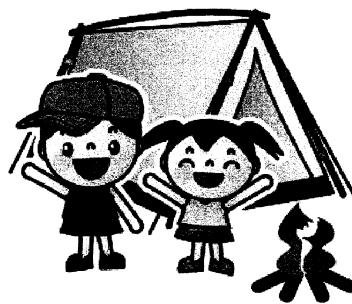
毎学期の始業式・終業式では各学年代表の反省や目標の発表があります。全ては紹介できないのですが、今回は6年代表 濱田朔羅さんの言葉を紹介します。

### 1学期にがんばったこと、2学期にがんばること

6年 濱田 朔羅

私は1学期にがんばったことが二つあります。一つめは、1年生のお世話です。小さい子は好きだけど、お世話をする前はドキドキしました。けれど、かわいい1年生を見ているとドキドキしなくなり、お世話をがんばることができました。

二つめは運動会です。赤組の団長になったので、お手本になるようにがんばりました。運動会当日は団体競技や個人走でも、勝ったり負けたり、まれに見られるいい勝負だったと思います。そして、最後の競技が終わって閉会式が始まり結果発表で「優勝は赤組です。」と言われました。とってもうれしかったです



夏休みに楽しみなことが二つあります。一つめはキャンプです。毎年行っているけど、今年は中身が結構変わったのでどうなるか楽しみです。また、砂の芸術コンクールがとてもおもしろそうです。

二つめに楽しみにしていることは、いとこが遊びに来ることです。8月4日から1週間ぐらい小値賀にいます。散歩したりいろいろなことをしたりしたいです。

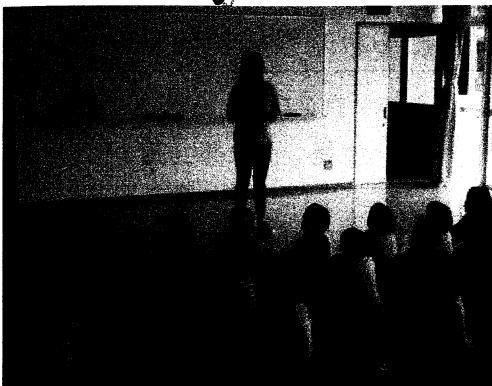
夏休みの過ごし方で気をつけたいことが二つあります。一つめはゲームのしそぎに気をつけます。今、DSで遊んでいるので、時間を決めてゲームをしたいです。

二つめは、宿題のさぼりです。毎年1週間前になら急いでして、夜まで終わらないことがあったので、今年は計画的にしたいです。そして充実した夏休みにしたいです。

2学期の目標は二つあります。一つめは、低学年のお手本になることです。廊下を走ったり、室内で騒いだりしないようにみんなのお手本になりたいです。

二つめは、理数系の学習です。理科では表現することが苦手なので練習したいです。算数では、わり算での筆算で数字を書き間違ったり、いくつ数字が入るのかわからなくなったりするので練習したいです。2学期も最高学年としてがんばります。

## Thank you so much, Miss Samantha



北松西校に籍を置きながら、小・中学校のALT(外国語指導助手)としてお勤めいただいたサミー(サマンサ・コーン)先生が任期を終え、故郷のアメリカに帰国されます。昨日、全校児童でお別れ会をしました。サミー先生は笑顔で授業をしながら、給食は子どもたちと一緒に食べ、昼休みも運動場で子どもたちと走り回っていました。彼女曰く、「とても楽しい小値賀での生活だった。」ということです。故郷に帰られて、マーケティングの勉強をするそうです。今後の活躍をお祈りします。

## 大学生のお兄ちゃんやお姉ちゃんと勉強しよう！

「ななめの関係」という言葉をご存じでしょうか？同世代は横の関係、大人と子どもは縦の関係。その間のちょっとお兄ちゃん、お姉ちゃんとの関係を「ななめの関係」と言います。この「ななめの関係」は横の関係や縦の関係と違った「よさ」があります。それは素直に話を聞くことができる、または、あこがれを見つけることができるというところです。小値賀にはご存じのように、多くの大学生が調査・研究のために来島します。私は、この学生と子どもたちを絡ませたいとずっと考えていました。いろいろな人に接する機会の少ない小値賀の子どもたちに、島外の若者と触れあわせる場が欲しいと思ったのです。そこで今回、夏休みの学習教室を計画しました。夏休み中はこの1回ですが、2学期も予定しています。夏休みの宿題を持たせて、学校で勉強させてみてはいかがですか？

日時 7月26日(水) 8:30～9:30

場所 小値賀小学校図書室

対象 全学年

長崎県立大学の学生さん10名程度が小学生の夏休みの宿題をお手伝いします。(答えは教えません。解き方を教えます。)

学生さんたちは、その後の水泳教室にもお手伝いいただきます。